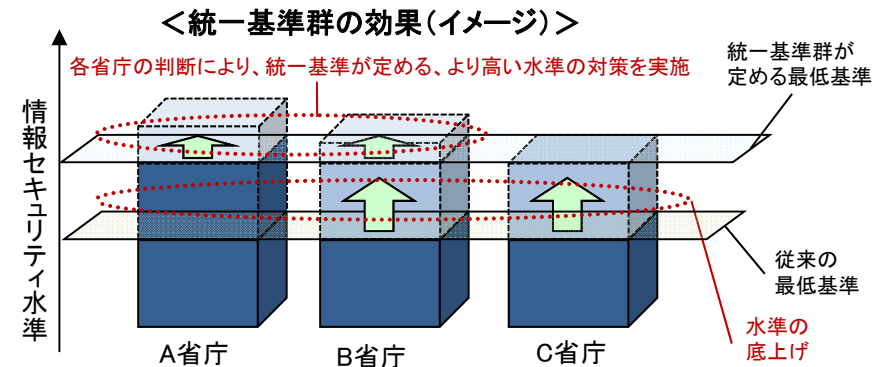


# 「政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準群」の今後の在り方について

## 資料 4-1

### 現行の統一基準群

- 政府機関が実施すべき対策の統一的な枠組みを構築
- 政府機関全体の情報セキュリティ水準の底上げに寄与



### 課題

- 毎年の改定により基準が複雑化、肥大化
- 新たな脅威、技術進展、環境変化への対応が必要
- 重要な情報窃取を意図した標的型攻撃等の高度サイバー攻撃による脅威が深刻化

### 今後の対応(※)

- 政府機関が実施すべき対策を明確化、具体化するとともに、顕在化した脅威に応じた対策を追加など、実用的な内容に統一基準群を見直し
- 高度サイバー攻撃に対処するため、リスク評価を行い、業務で扱う情報の機密性に応じ、限られた予算・人員の下、メリハリあるセキュリティ対策を計画的、重点的に実施するための取組を統一基準群の見直しに先行して実施

(※「サイバーセキュリティ戦略」(平成25年6月情報セキュリティ政策会議決定)においては、「標的型攻撃等への対処に関するリスク評価手法の確立等を通じて、政府機関における統一的な仕組みを強化する」とこととされている。)

### スケジュール(予定)

